

公立病院改革プランの主な内容及び進捗状況

改革プラン策定日 平成21年3月31日

区分	項目	平成23年度		平成24年度		目標達成の為の取組み及び状況	病院総括	委員会の評価・意見等
		目標値	達成状況	目標値	達成状況			
経営効率化に係る計画	財務に係る数値目標	目標値	達成状況	目標値	達成状況			
	経常収支比率(%)	91.3%	95.2%	91.3%	93.9%	○ +2.6%(見込)	<ul style="list-style-type: none"> ・経常収支比率及び職員給与比率については、目標値をほぼ達成できる状況にある。 ・病床利用率は、平均在院日数の短縮があり目標値には届いていないが、診療単価のアップにより収入額は確保している。 ・救急車受入件数については、目標値の95%の達成率である。 ・紹介率については、地域的に開業医が少ないなどのやむを得ない事情があり、小児科をはじめ紹介状を持たない直接来院する患者の増加により60%台にとどまっている。 ・一時借入金は、年間を通しては短期的にはあるものの年度末には解消している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一部に達成がまだ難しいあるいは最初の見込みと現実が一致していないところがあるが、様々な指標で目標の達成またはそれ以上の成果を上げている状況で今後も機能向上と経営改善に向け努力されたし。
	職員給与費比率(%)	58.7%	55.4%	58.7%	58.3%	○ -0.4%(見込)		
	病床利用率(%)	84.3%	82.0%	84.3%	81.3%	△ -3.0%		
	救急車受入件数	3,500	3,239	3,500	3,350	△ -150件		
	紹介率	72.0%	63.5%	70.0%	63.3%	△ -6.7%		
	紹介患者数	8,317	8,946	-	9,066	○ 前年比+120件		
	入院延患者数	92,345	90,023	92,345	88,864	△ -3,481人		
経常黒字化の目標年度					<ul style="list-style-type: none"> ・一時借入金の縮減 ・平成32年度を目標 			
再編・ネットワークに係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期	検討	検討	検討	-		<ul style="list-style-type: none"> ・再編ネットワーク化については、県の地域医療再生計画において仙南医療圏を中心とした県南地域が対象地域として採択されたことから、その取組むべき事業により当院を含めた各医療機関の方向性が明確に示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仙南医療圏全体で取り組んでいく必要があることから、行政側の関与が重要であり慎重に合意形成を図る必要性がある。
	再編・ネットワーク化の具体的な内容	検討	検討	検討	-			
	平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)					地域医療再生基金の執行状況にあわせて議論される予定		
	再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)					-		
	再編・ネットワーク化検討の方向性					県南医療圏の機能分化や連携のあり方について今後検討		
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在	-	-	-	-	一部適用	<ul style="list-style-type: none"> ・全部適用移行後の効果の検証が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全部適用移行後の独自性を持った新しい将来計画策定の必要性がある。
	経営形態の見直し(予定)時期	検討	検討	予定	実施	平成24年度実施		
	公営企業法全部適用	-	-	予定	実施	◎		
	地方独立行政法人	-	-	-	-	全部適用数年後で判断する		
	指定管理者制度	-	-	-	-	-		
	民間譲渡	-	-	-	-	-		
その他特記事項	情報システムの更新	更新整備	更新済	-	-	平成23年度更新済み	<ul style="list-style-type: none"> ・情報システムの更新については、平成24年3月に更新済。 ・放射線治療装置は、腫瘍センターの整備に合わせて平成25年8月から稼働する予定。 ・放射線治療装置の導入により、将来的に地域がん診療連携拠点病院の指定を目指す。 ・女性医師および看護師の確保につながるよう院内保育所を平成24年10月より開設。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療再生計画を予定通り推進するとともに、救命救急センター設置による県南地域での基幹的役割を担うことに期待する。 ・病院機能の充実に伴い、医師をはじめとする職員の不足が生じないようその確保に努める。(特に、看護師確保の強化)
	ライナック(放射線治療装置)の導入	実施	着工	設置	設置	平成23年度着工・25年度より稼働予定		
	地域医療再生計画	実施	着工	設置	<ul style="list-style-type: none"> ・設置(救) ・運用(保) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域救命救急センターの設置(平成23年度着工・25年度より稼働予定) ・院内保育所の設置(平成24年10月開設) 		